

2025年3月期 第2四半期 決算説明会

2024年11月19日



パンチ工業株式会社

(証券コード: 6165 東証スタンダード)

2025年3月期 2Q決算ハイライト

経営合理化の効果と中国の景況感回復傾向もあり、増収増益

売上	連結	連結売上高は、前年同期比104.5%、8億円増の199億円
	日本	前年同期比88.4%の57億円 医療関連は好調に推移したが、自動車関連の下落幅が大きく影響
	中国	前年同期比115.8%の113億円 自動車関連の復調もあり増収
	東南アジア	前年同期比97.9%の9億円 インド・インドネシアは好調だが、シンガポール、ベトナムが不調
	欧米他	前年同期比104.7%の19億円 欧州他が好調に推移、米州は堅調
利益		営業利益は、前年同期比132.7%の692百万円 経常利益は、前年同期比75.0%の606百万円 親会社株主に帰属する中間純利益は、212百万円 (前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失950百万円)
ネット資金		中間純利益計上・設備投資絞り込み等により、期首から362百万円増加



損益計算書サマリー(2Q比較)

(単位:百万円)

	2024年3月期		2025年3月期		前年同期差	前年同期比
売上高		19,120		19,989	869	104.5%
営業利益	2.7%	521	3.5%	692	170	132.7%
経常利益	4.2%	808	3.0%	606	▲ 202	75.0%
親会社株主に帰属する 中間純利益	-	▲ 950	1.1%	212	1,162	-

【為替レート(実績)】 1人民元=21.06円/1USD=152.31円



売上高と利益(2Q比較)

(単位:億円)

売上高

191 (13.65)

(うちFA売上高)

199 (14.34)

5.21

営業利益

6.92

2.12

純利益

▲ 9.50

2024年3期

2025年3期

【前年同期比較】

売上高 8 億 69 百万円 増収

営業利益 1 億 70 百万円 増益

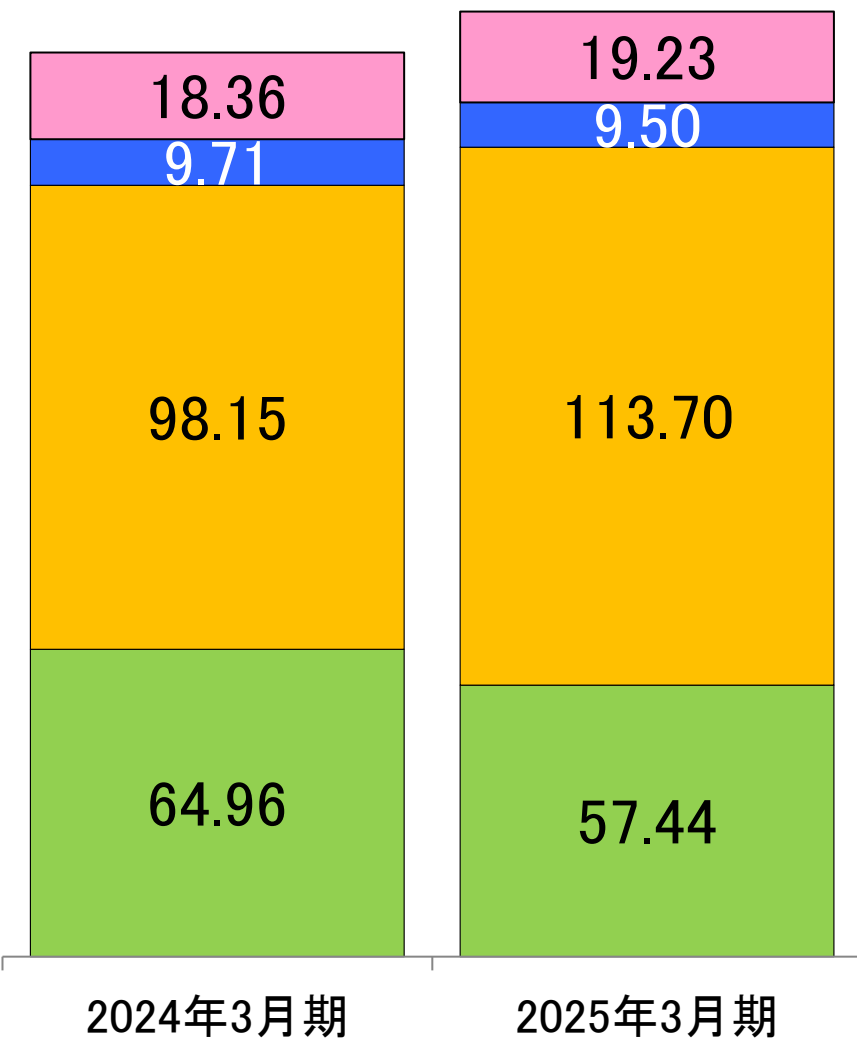
純利益 11 億 62 百万円 増益

※親会社株主に帰属する中間純利益



地域別売上高(2Q比較)

(単位:億円)



中国では自動車関連が復調気配
その他では欧州他が好調に推移

欧米他 欧州他が好調に推移
米州は堅調

東南アジア インド・インドネシアが好調

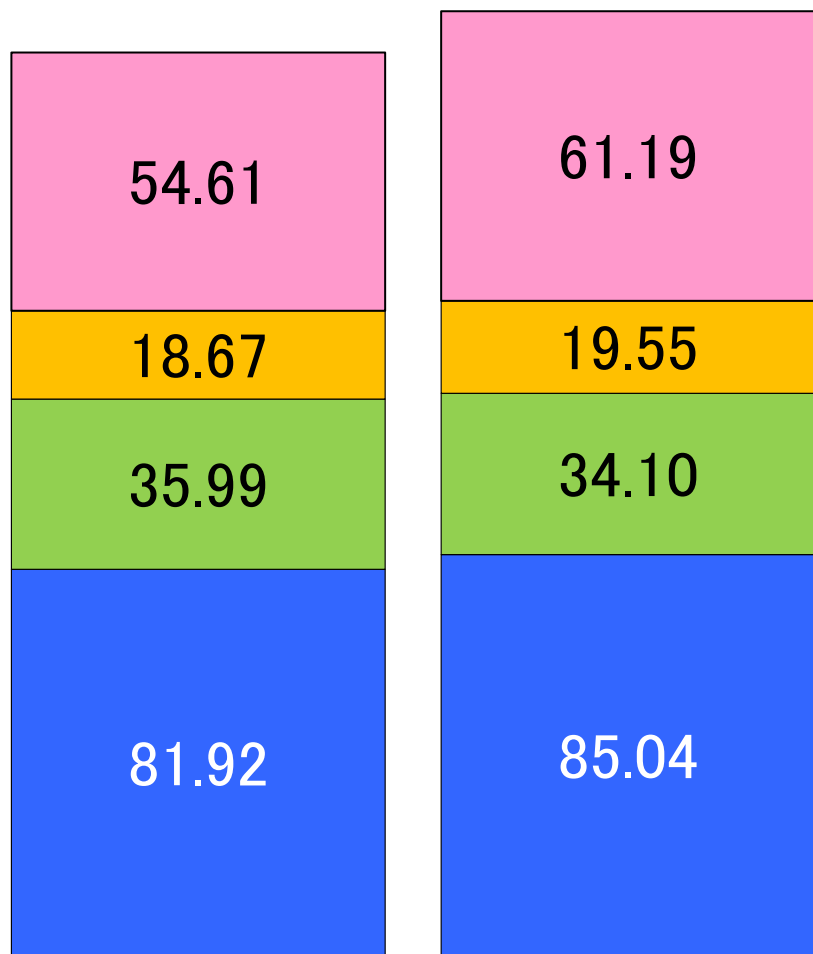
中国 自動車関連が復調気配

日本 1Qに続き、自動車関連、電子部品・半導体関連が低調



業種別売上高(2Q比較)

(単位:億円)



中国の自動車関連が復調気配を見せ
その他の食品関連が堅調維持

その他 食品関連が堅調

家電・精密機器 市場全体が低迷しているが
為替の影響で増収

電子部品・半導体 スマホ向け市場の停滞

自動車 中国で自動車関連の受注は
力強さはないものの復調気配

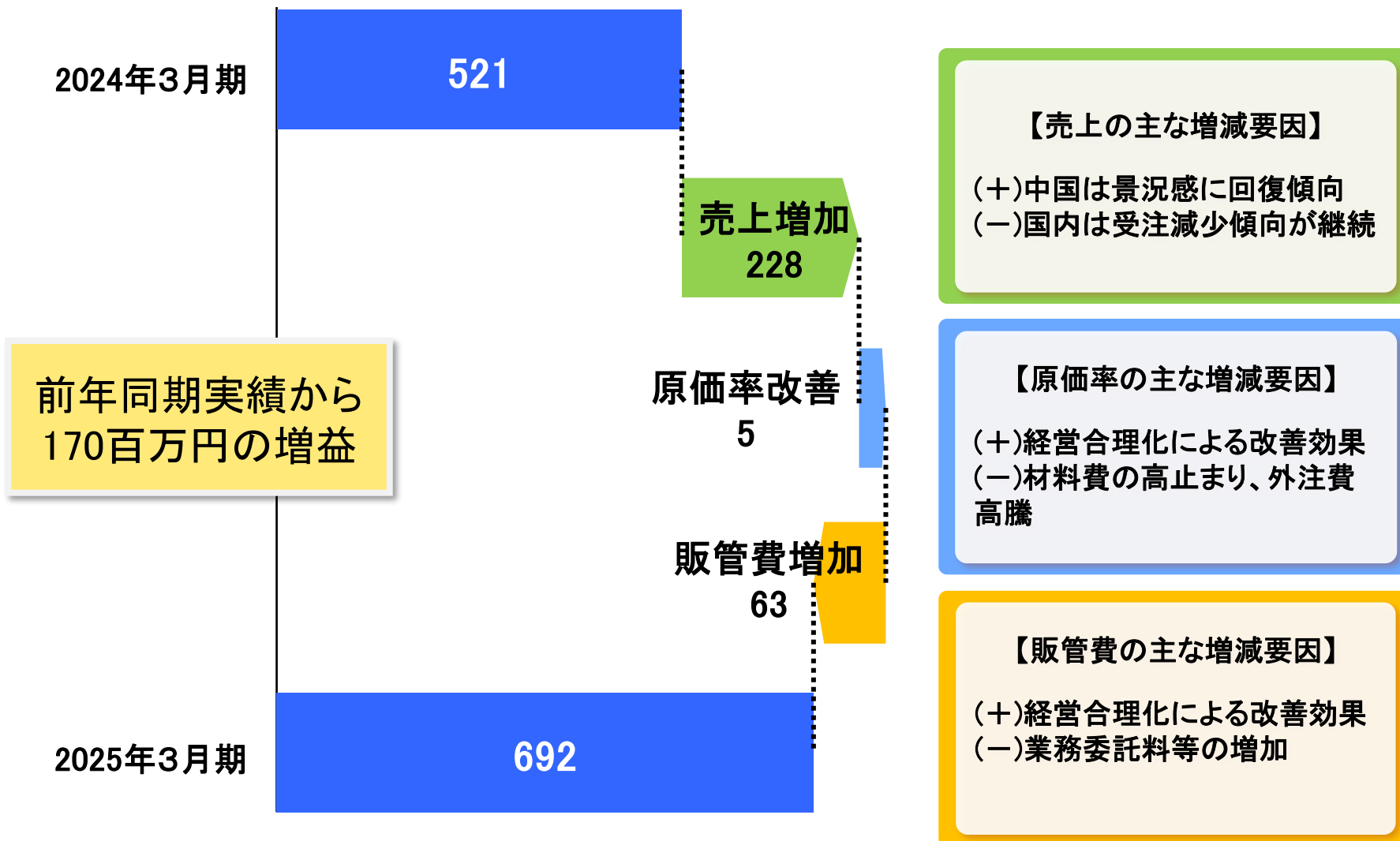
2024年3月期

2025年3月期



営業利益増減(2Q比較)

(単位:百万円)



貸借対照表サマリー

(単位:百万円)

	2024年3月期末	2025年3月期 第2四半期末	比較増減
総資産	29,649	31,861	2,211
総負債	10,899	11,496	596
うち有利子負債	3,563	3,120	▲ 443
純資産	18,750	20,364	1,614
ネット資金	2,477	2,839	362
自己資本比率	63.1%	63.8%	0.7pt

	2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	比較増減
設備投資額(無形固定資産含む)	522	474	▲ 47
減価償却費(無形固定資産含む)	572	594	22



2025年3月期 通期連結業績及び配当の予想の修正

(単位:百万円)

	2024年3月期 (実績)	2025年3月期 連結累計期間			
		前回予想		修正予想	
売上高	38,344	38,500	40,800	2,456 (106.4%)	2,300 (106.0%)
営業利益	3.2% 1,240	5.6% 2,150	3.9% 1,600	360 (129.0%)	▲ 550 (74.4%)
経常利益	3.7% 1,421	5.5% 2,100	3.7% 1,500	78 (105.5%)	▲ 600 (71.4%)
親会社株主に帰属する 当期純利益(純損失)	- ▲ 577	3.1% 1,200	2.0% 800	1,377 (-)	▲ 400 (66.7%)
自己資本利益率 (ROE)	-	6.3%	4.1%	-	▲ 2.2pt
投下資本利益率 (ROIC)	3.9%	6.7%	4.8%	0.9pt	▲ 1.9pt

2025年3月期
配当予想

19円48銭(予定) = 中間 9円80銭 + 期末 9円68銭

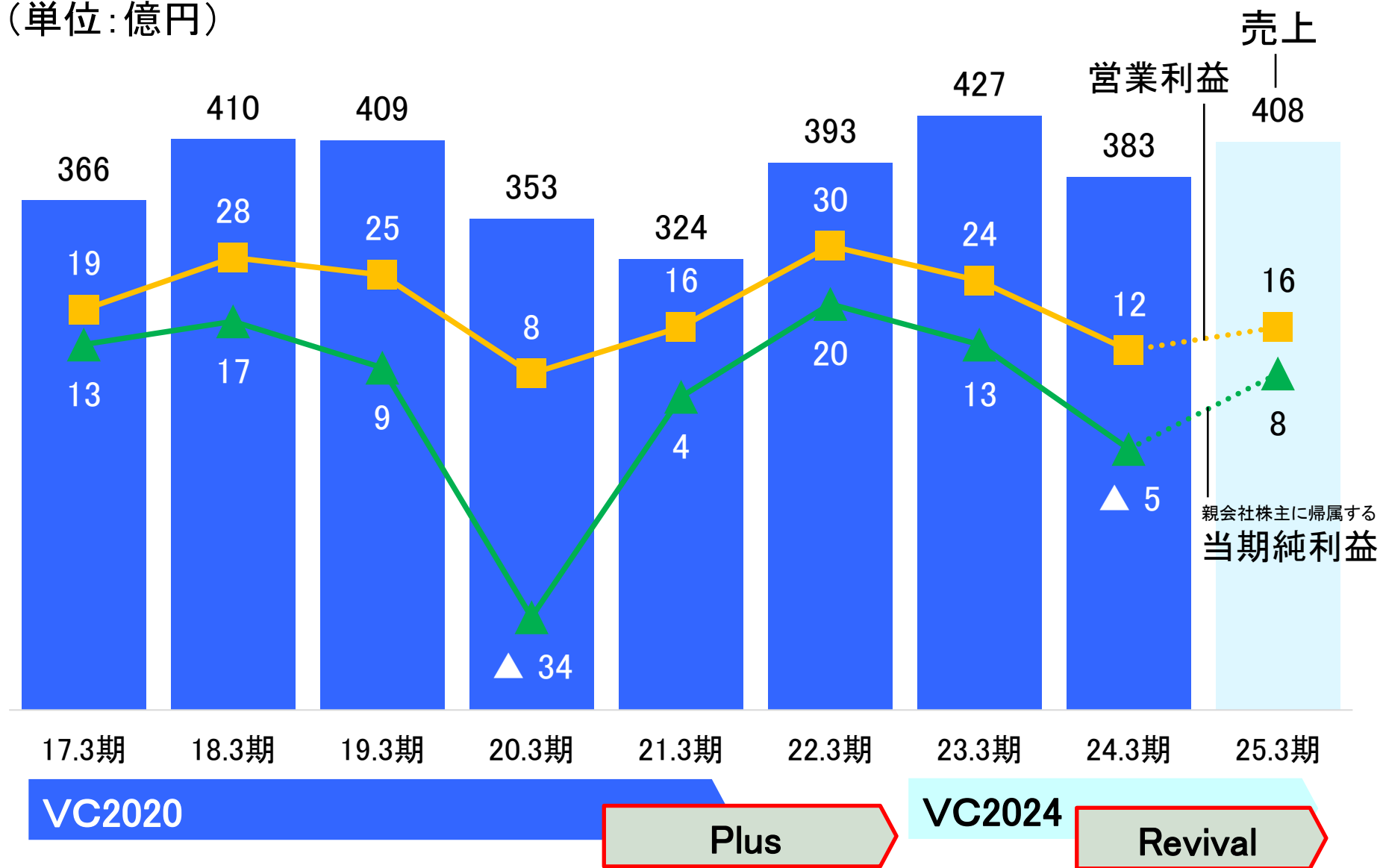
【想定為替レート】 1人民元=20円83銭 / 1USD=148円79銭

【設備投資計画】 設備投資額:15億円 減価償却費:11億円



中期経営計画「バリュークリエーション2024 Revival」経営数値目標

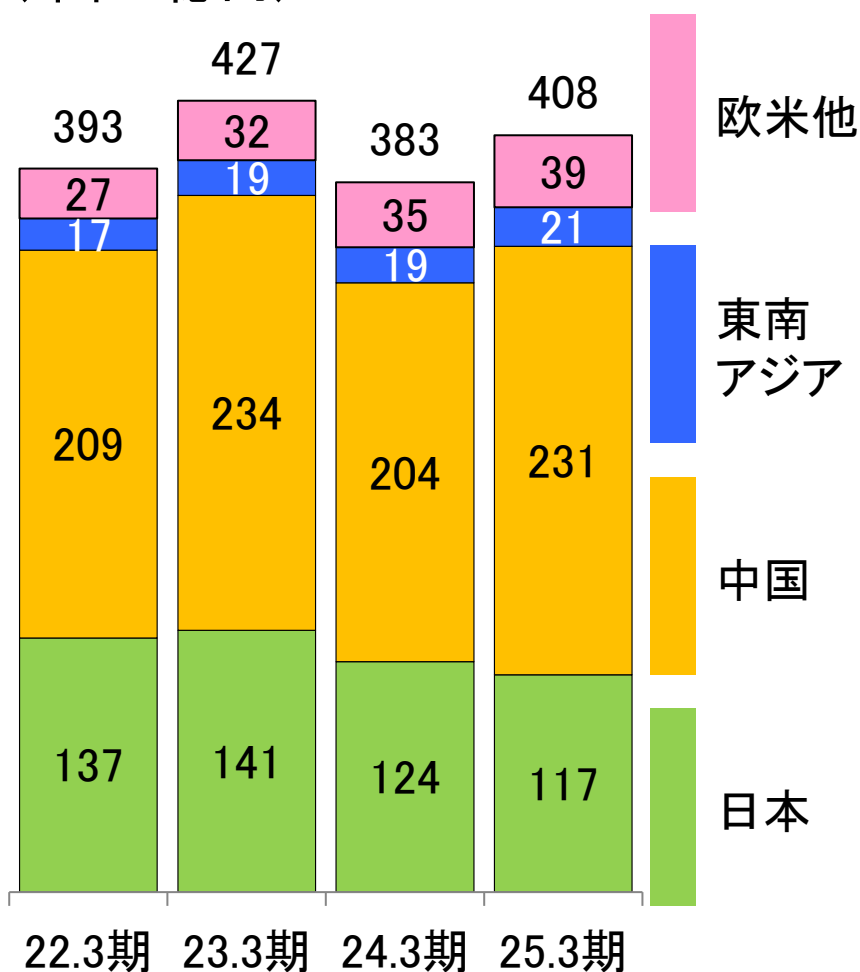
(単位: 億円)



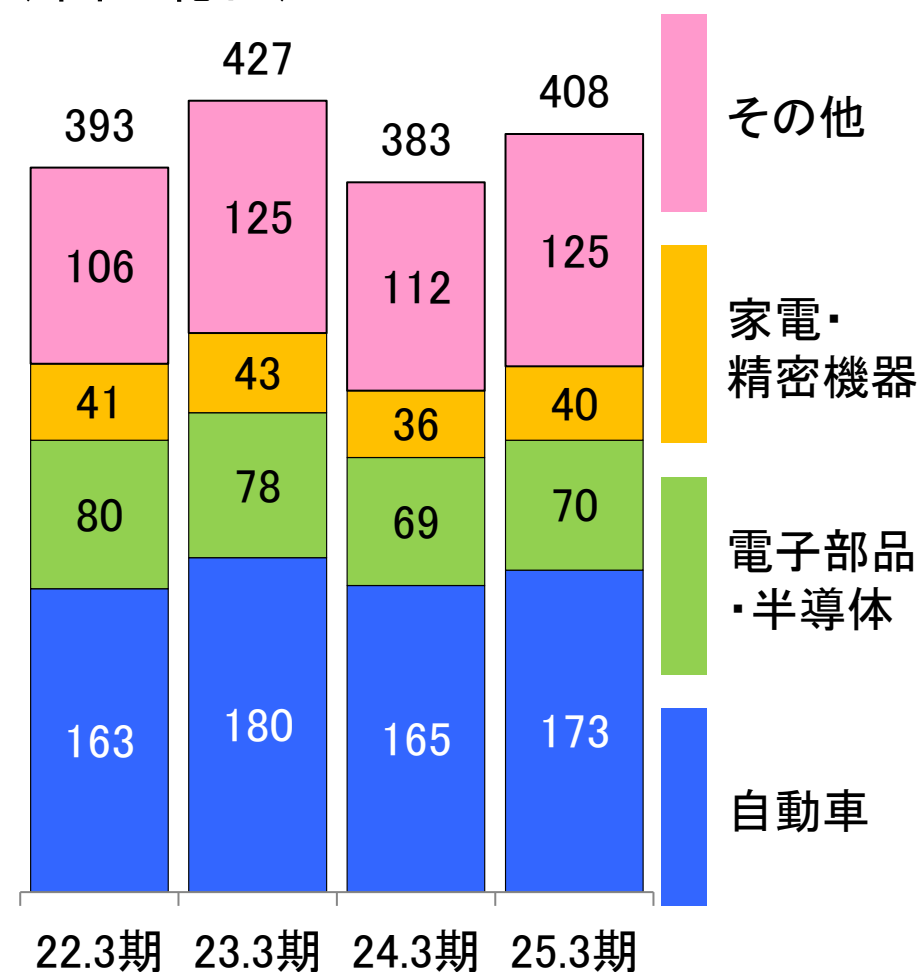
地域別・業種別売上の数値目標

日本以外の受注環境は好転、かつ為替影響もあり前期から増収幅は拡大と予想

(単位:億円)



(単位:億円)



ミスミグループとの資本業務提携及び

2027年3月期～2029年3月期

2026-2028年度 次期中期経営計画 「バリュークリエーション28」について

経営合理化の目的に対する施策・成果・課題及び原因と対策

目的

国内事業の再整備による単体事業の収益改善

施策

- 単体希望退者募集及び子会社解散
- カスタマーセンター設置
- カタログ品のベトナム移管

成果

- 内製品の原価低減
- 社員の若返りによる職場活性化

課題

- 子会社解散によるカタログ品生産の混乱
- 納期遅れによる営業効率低下
- 特注品受注の伸び悩み
- 業務負荷増大による離職率増加

原因

- カタログ品生産に習熟した社員の退職
- 合理化後の「将来ビジョン」の未提示

対策

- 「将来ビジョン」提示へ向けたパーパス策定
- 業務効率化と採用の実施
- 資本業務提携による体制の見直し

資本業務提携の狙い

当社は付加価値の高い特注品ビジネスにより特化し、持続的な利益成長を目指す

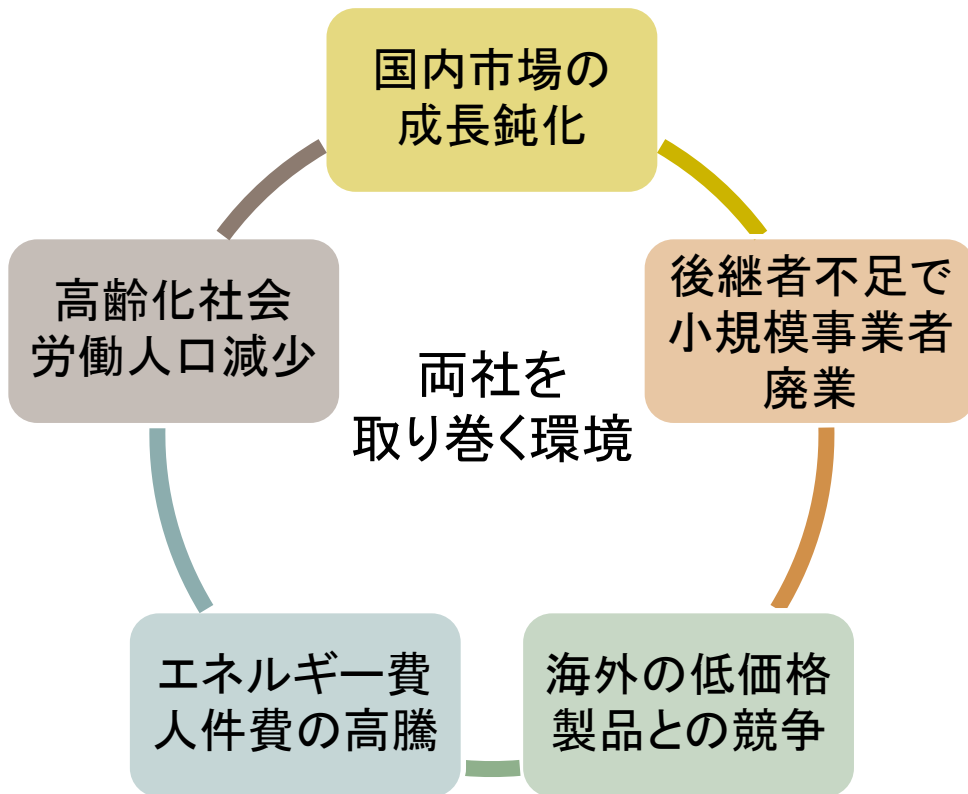
パンチグループが培ってきた精密加工技術のノウハウおよび標準部品から特注部品までの幅広い対応力と、ミスミグループが磨きあげてきた「グローバル確実短納期」の強固な供給体制およびデジタル対応力など、互いの強みを最大限に活かし、金属加工部品等の製品・サービスの相互供給をはじめとする各種業務提携を通じて、ともに成長・発展し、社会へ貢献することを目的として、本提携契約を行います。

なお、この資本業務提携契約は、

パンチグループとミスミグループが
対等なパートナーとして 継続的に共存共栄
を図り、産業界全体の繁栄を目指す ものです。

「両社が提供する価値」によるシナジー効果の狙い

金型部品市場特有の問題点や社会として抱える課題を両社のシナジー効果で解決



当社が提供する価値

精密加工技術を活かした特注品供給力
営業担当によるお客様密着型の提案力



ミスミグループが提供する価値

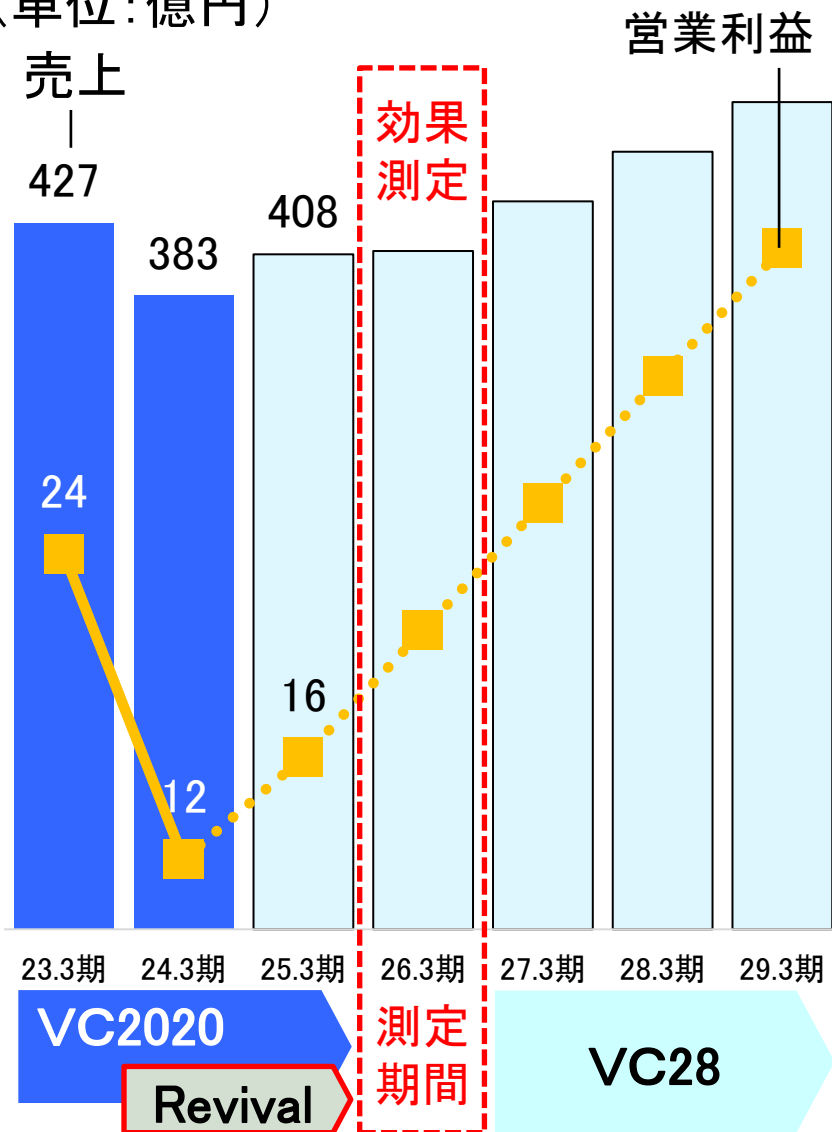
カタログ品の確実短納期とコスト競争力
EC基盤を通じた顧客時間価値の最大化



- 両社の強みを最大限に活かし、金型業界の発展に向け持続的に価値提供
- 「標準品」×「特注品」の協業により、グローバルに事業成長を果たす

次期中期経営計画「バリュークリエーション28(27.3～29.3期)」

(単位:億円)

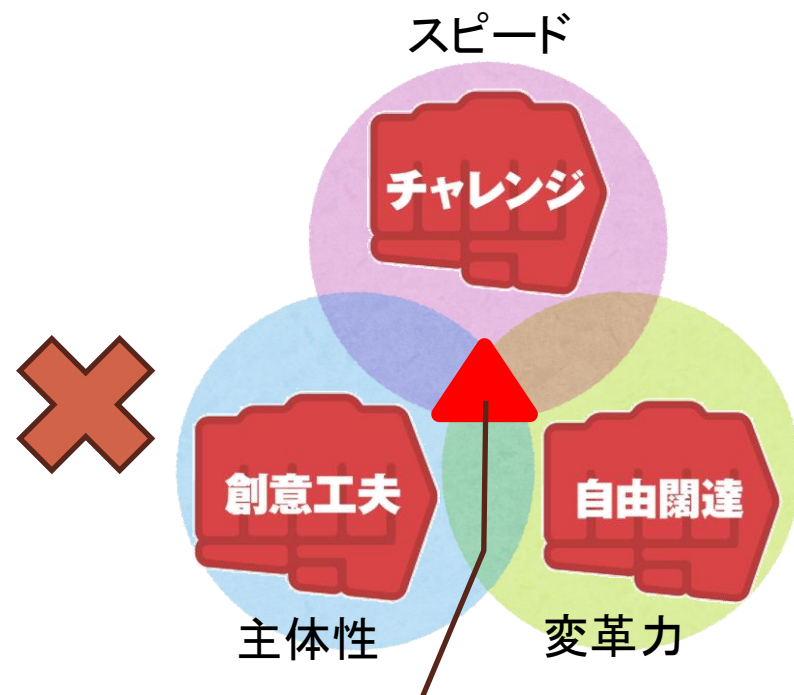


- 資本業務提携による業績効果
 - 国内は商品の相互供給等の協業によりシナジーの早期実現を目指す
 - 海外は成長が期待される海外市場において、両社のネットワークを活用し、共同で市場開拓を進めることで、新たなビジネスチャンスを創出
- 両社で協議中のタスク
 - 資本業務提携を通じて相乗効果を生み、両社の業績向上に寄与するよう、互いに「商品供給」「物流」「調達」「海外展開」等
 - 協業による大きな効果は見込めるものの協議中案件が多く、上振れ幅が不透明
- 次期中期経営計画の期間
 - 現中期経営計画は25.3期が最終年度
 - 26.3期は中期経営計画を策定せず、効果の測定を行う期間として設定
 - 次期中期経営計画は2026年4月からの27.3期より開始

パンチグループの「パーパス」によるビジョン

「パーパス」実現のための「長期ビジョン」を策定中

ものづくりによる信頼、
真摯な技術、自由な創造力で、
次世代の豊かな未来をカタチづくる



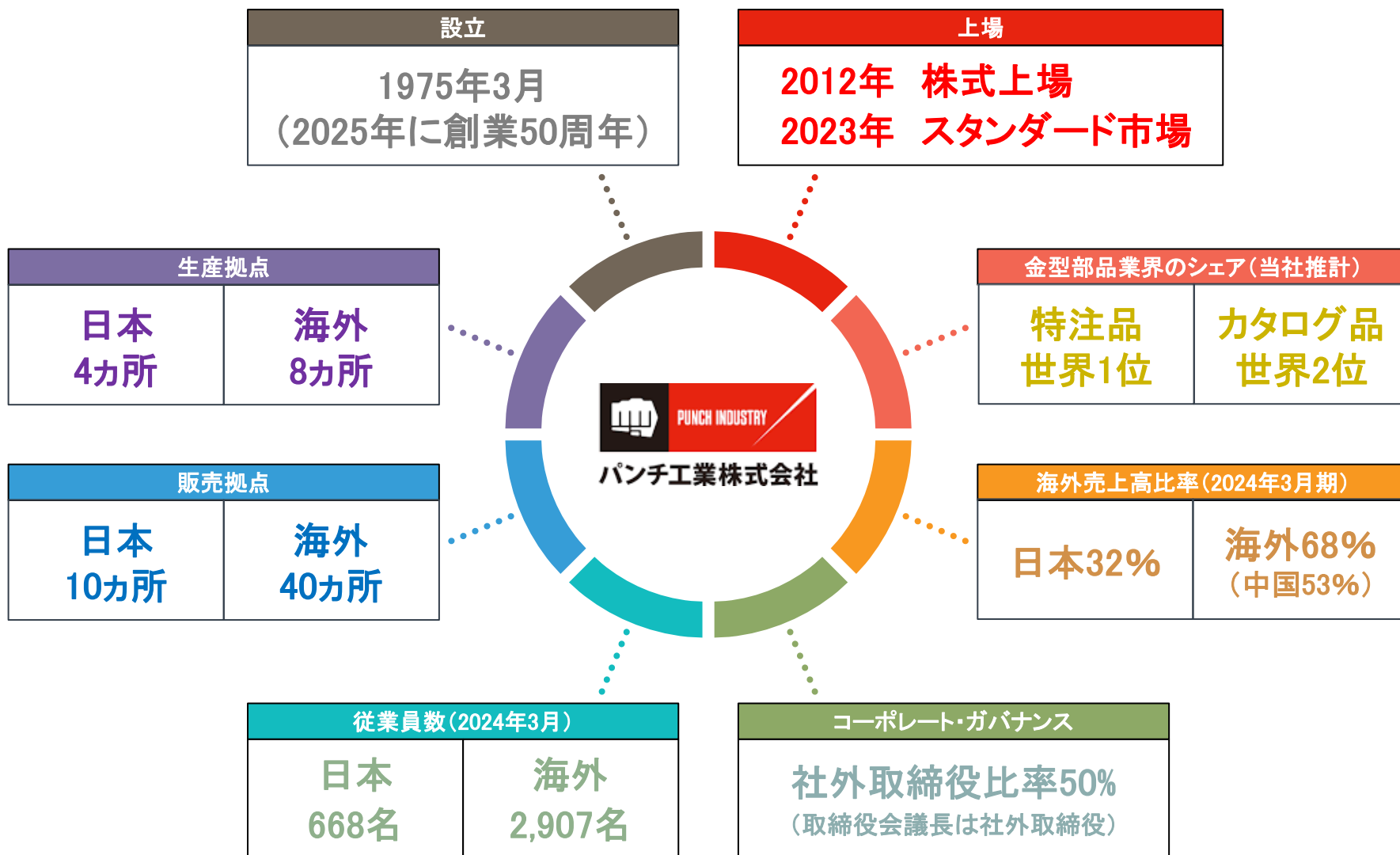
FAも含めた特注分野で発揮

- スピード感のあるチャレンジ実行
- 主体性を持って創意工夫を凝らす
- 変革力を持ち自由闊達な議論を実施

参考資料



ひと目でわかるパンチグループ



マネジメント体制

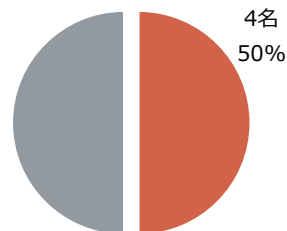
代表取締役社長プロフィール

氏名及び生年月日	職歴
 森久保 哲司 (1977年1月22日)	2003年5月 当社入社
	2005年2月 盤起工業(大連)有限公司
	2012年11月 バリュー・クリエーション推進室長
	2013年4月 経営企画室長
	2015年4月 PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.
	2016年5月 執行役員
	2018年6月 取締役 上席執行役員 経営戦略統括
	2019年4月 最高戦略責任者 グループ事業統括
	2019年6月 代表取締役(現任) 副社長執行役員
	2019年11月 社長執行役員 最高経営責任者 グループ経営統括(現任)

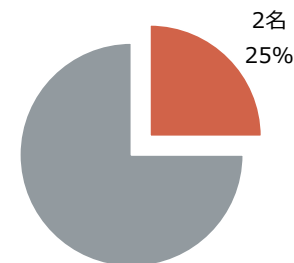
取締役体制

取締役	代表取締役社長執行役員 最高経営責任者(CEO)	森久保 哲司
	取締役上席執行役員 最高財務責任者(CFO)	村田 隆夫
	取締役上席執行役員 最高執行責任者(COO)	高梨 晃
	社外取締役	高辻 成彦
取締役 (監査等委員)	社外取締役 取締役会議長	大里 真理子
	取締役(監査等委員)	河野 稔
	社外取締役(監査等委員)	鈴木 智雄
	社外取締役(監査等委員)	田畑 千絵

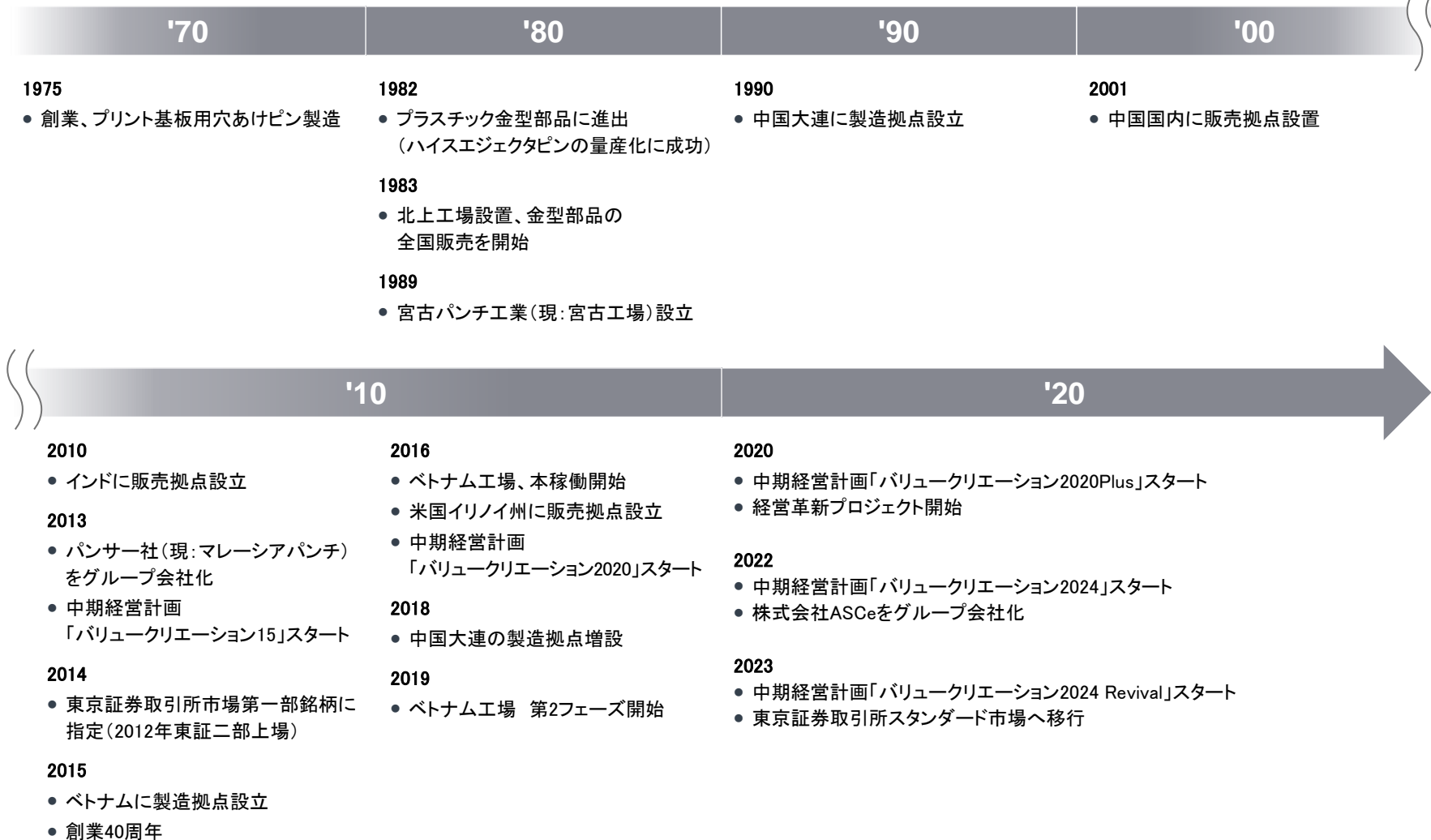
社外取締役比率



女性取締役比率

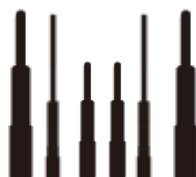


パンチグループ沿革



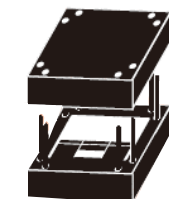
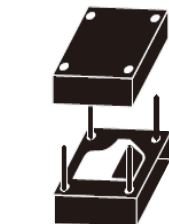
事業内容

金型を構成するために、なくてはならない多種多様な精密金型部品の製造・販売
皆様の豊かな生活を支える「縁の下の力持ち」



パUNCH工業の仕事はココ!!
**金型用
部品**

たとえばこんな部品



金型

構成部品を速く、
均一に、大量につ
くるための金属で
できた「型」

構成部品

製品を構成する
ために必要となる
パーツ

製品

自動車や家電など
私たちが身近で使
うさまざまな製品



パンチグループの主要製品

射出成型金型等のプラスチック金型部品とプレス加工金型等のプレス金型部品
ものづくりの上流から下流までお取引

プラスチック金型部品

プラスチック金型は、スマートフォンやデジタルカメラの外装など、多くのプラスチック製品の製造に用いられています。加熱溶融したプラスチック樹脂を、射出成形機に実装された金型に注入し、冷却、固化することにより製品が作られます。パンチグループでは、この金型を構成する部品を製造・販売しています。



主要な製品

エジェクタピン

射出成形された成形品を金型そのものから離し、突き出すための部品(押し出しピン)です。



主要な製品

コアピン

製品部を成形するのに使用し、コアピンの形が転写されます。製品部の貫通させた部分を成形したり、製品部に彫刻をします。

プレス金型部品

プレス機(上下運動する機械)に金型を装着し、上下に分かれた金型の間に材料となる金属の鋼板を入れ、プレス機を稼働することにより、金型で型どられた製品ができて上がります。パンチグループでは、この金型を構成する部品を製造・販売しています。



主要な製品

パンチ

プレス金型に組込まれる代表的な部品で、金属板に穴をあけたり、形状を転写するための部品です。当社の社名はこのパンチに由来しています。



主要な製品

ホルダーガイドポスト関連

上型と下型の関係を正しく保つために使用する部品です。



パンチグループの特徴

日本・中国

特注金型部品シェア1位 ※当社推計



カタログ品

汎用性の高い標準製品を
豊富にラインナップ

スピーディな
ソリューション

特注品

カスタムニーズにも
柔軟に対応



一気通貫の生産体制
2,000台以上の設備で幅広い対応力

お客様密着型の営業体制
きめ細かな対応・提案力

高い技術力

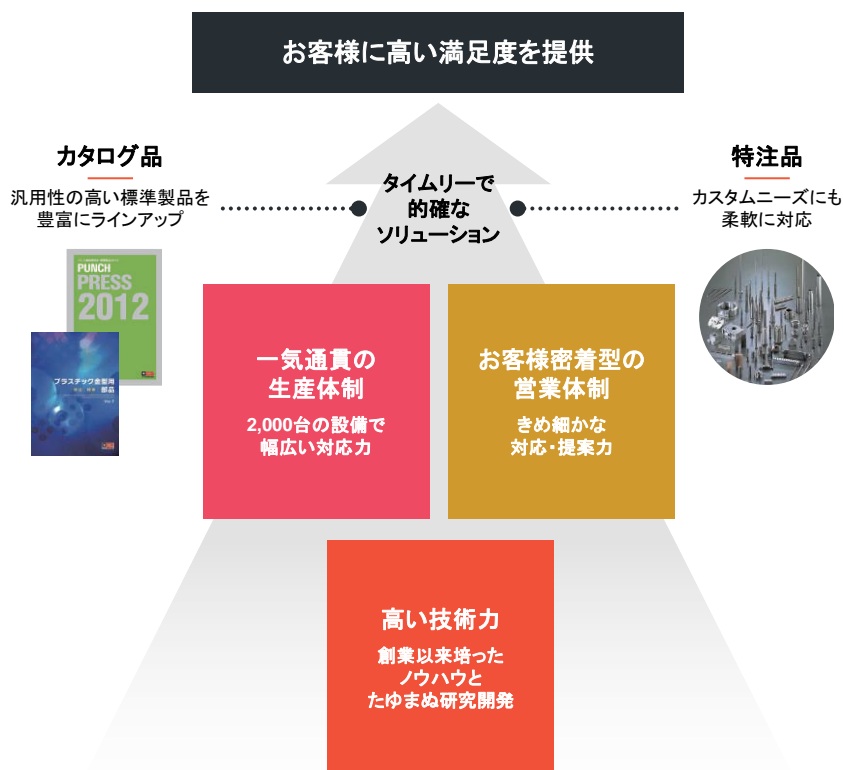
創業以来培ったノウハウとたゆまぬ研究開発



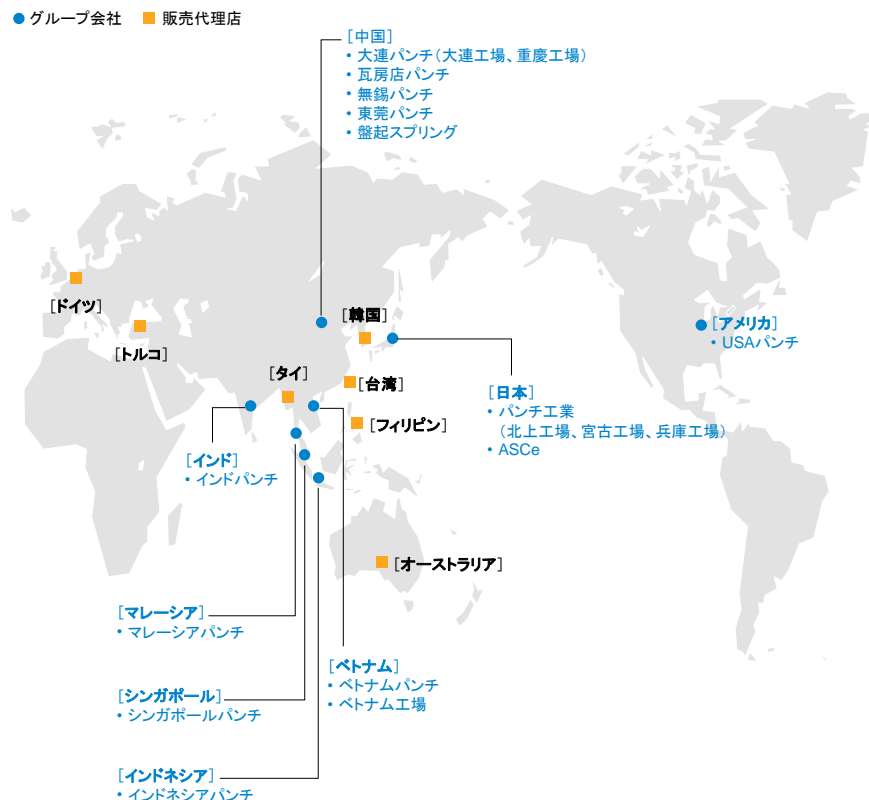
パンチグループの強みとネットワーク

汎用性の高いカタログ品を豊富にラインアップ & カスタムニーズにも対応する特注品
世界の「ものづくり」を支える

パンチグループの強み

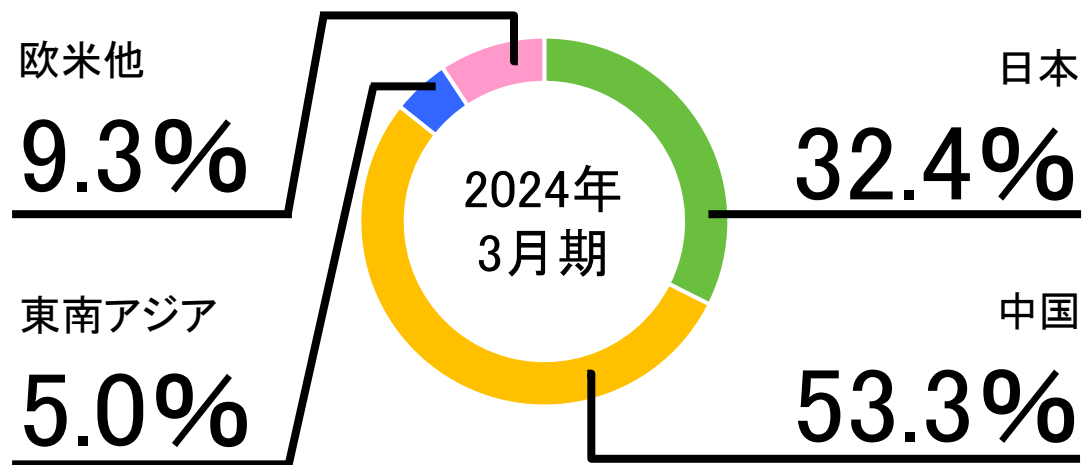


パンチグループのネットワーク

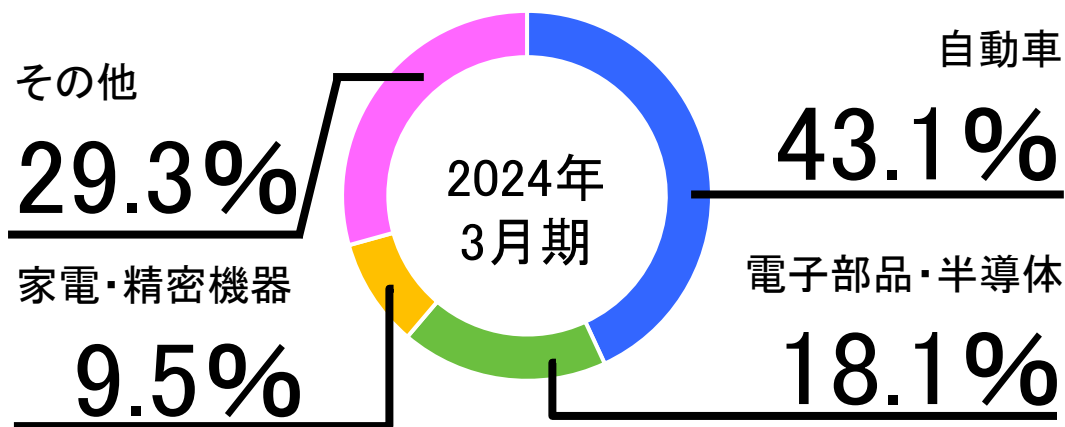


地域別・業種別売上高構成比

地域別売上高構成比

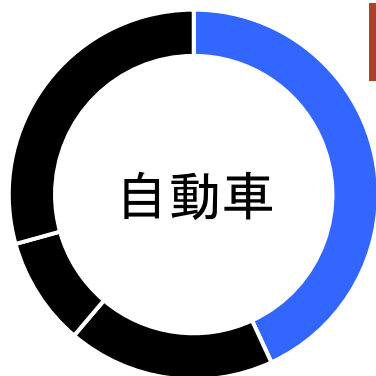


業種別売上高構成比



業種別の主要顧客

日本での主な競合先：大手総合機械商社、地場金型加工メーカーなど
中国での主な競合先：中華系機械商社、中華系機械メーカーなど



主要顧客

自動車メーカー及び
Tier1,2
金型メーカー



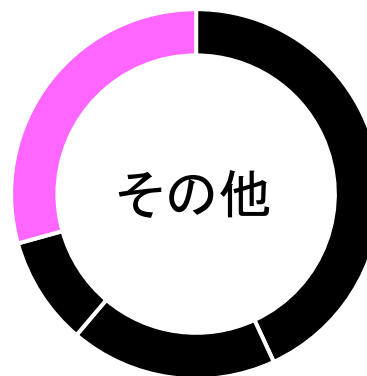
主要顧客

電子部品メーカー
半導体装置メーカー
金型メーカー



主要顧客

家電メーカー
金型メーカー



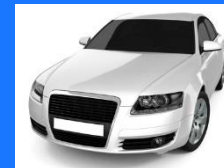
主要顧客

文具メーカー
玩具メーカー
医療メーカー
飲料容器メーカー
グローバル商社
金型メーカー

エンドユーザーのイメージ（例：自動車関連）

大多数のエンドユーザーは金型メーカー

自動車メーカー



ボディ・外装・シート・
コネクター・等々のメーカー



金型 メーカー



パンチグループ



主な展示会出展・セミナー登壇情報(2024年)

期間	開催地	展示会
6/4 ~ 6/7	フランス リヨン	France Innovation Plasturgie
6/7 ~ 6/9	日本 大阪	日本臨床細胞学会総会(春期大会)
6/19 ~ 6/21	日本 東京	ものづくりワールド2024
7/24	日本 北海道	ものづくりサステナフェア
9/4 ~ 9/6	日本 千葉	JASIS 2024
9/9 ~ 9/14	アメリカ シカゴ	International Manufacturing Technology Show



ものづくりサステナフェア



International Manufacturing
Technology Show

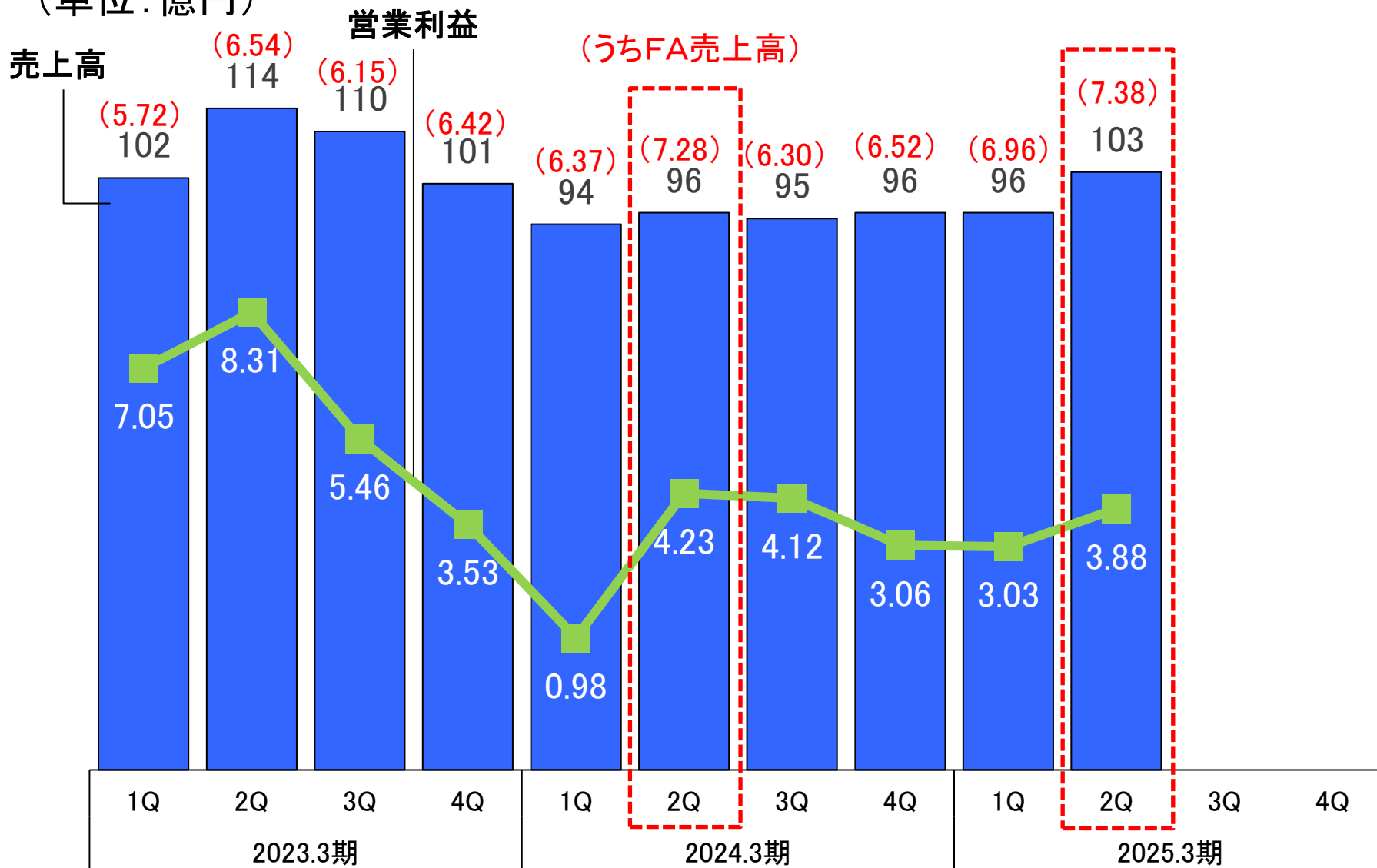


JASIS2024



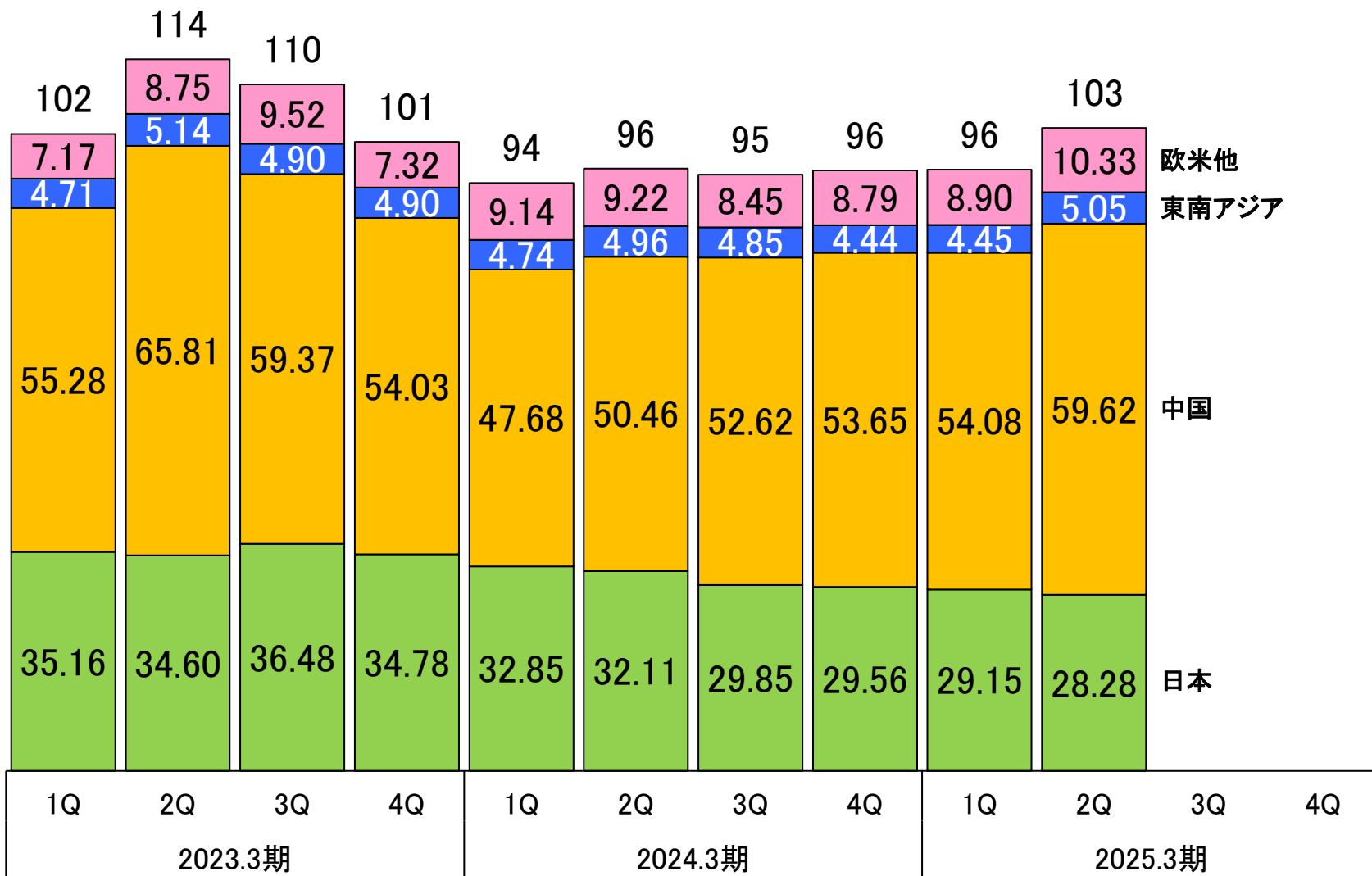
売上高と営業利益の推移

(単位: 億円)



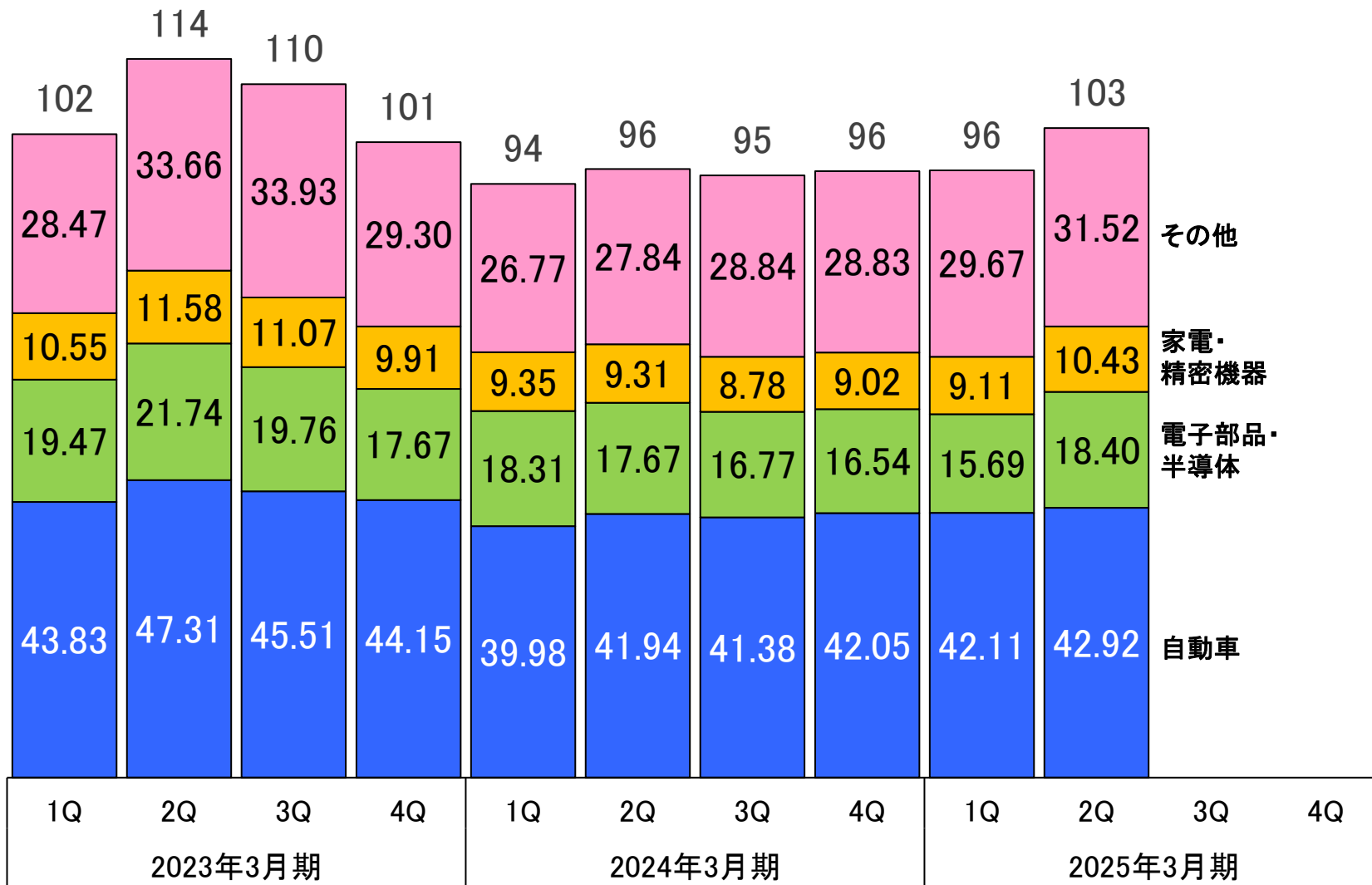
地域別売上高

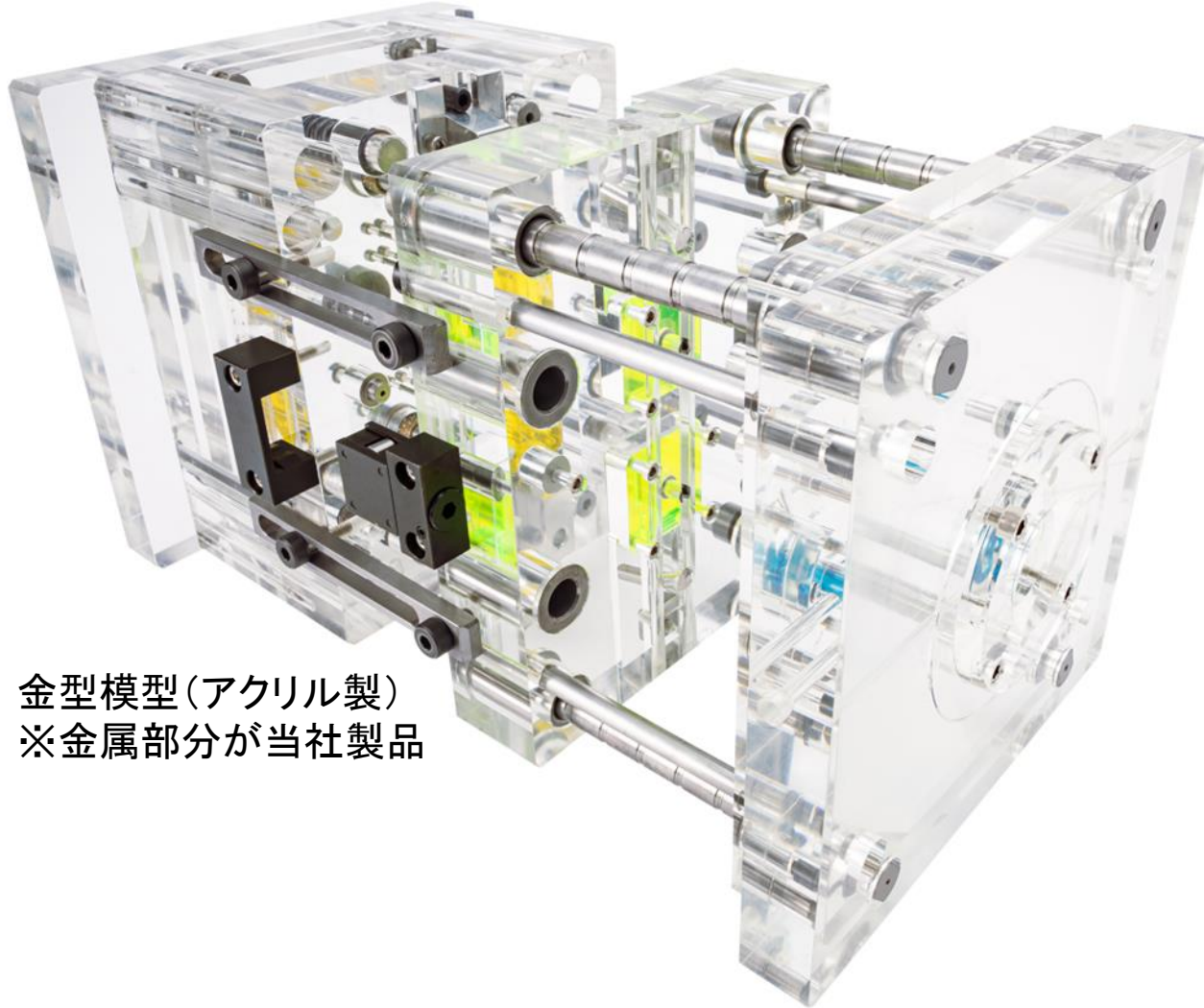
(単位: 億円)



業種別売上高

(単位: 億円)





金型模型(アクリル製)
※金属部分が当社製品

【IRに関するお問い合わせ先】 パンチ工業株式会社 経営戦略室 広報IR課 電話:03-5753-3130 e-mail:info-corp@punch.co.jp

【将来見通し等に関する注意事項】

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。